

センターサポート(OT) 高等部1年

・重複障がい (肢体不自由・知的障がい)

【身体面】車椅子で自走できる。歩行器で歩くことができる。
【認知面】発達と運動の高次化理論 Ⅷ水準
見方を変えた考え方の理解や相手の立場に立った理解ができる。

1学期 授業内容(作業)

▶相談内容

- ラベルに糊をつけて袋に貼るときに、位置関係を自分で考えられるようにする方法を教えてください。
【課題】全体を見て、位置関係をとらえることが苦手なので、見本と見比べるだけだとラベルを貼る場所がわかりにくい。



▶アドバイス

- ① 貼る場所だけくりぬかれた型を使うのではなく、ラベルを貼った見本を見ながら位置を確かめて貼るようにしてみてもどうでしょうか。
- ② 見本を見ながら一人で同じ位置にラベルを貼るのは少し難しそうなので、もう少し方法を考えていく必要があります。



▶教材の工夫

- ・見本をただ見せるだけでなく、位置の目安になる線やマークをつける。
- ・ラベルを貼る袋が動かないように、バインダーに挟んで固定する。
- ・作業が楽しくなるように、色使いを工夫し、ハートマークなど馴染みのあるマークを使う。

- ◎見本を見ながら、一人で作業を進められるようになりました。
- ◎本生徒は、糊で貼るのは手が汚れるのであまり好きではありませんでしたが、一人で上手に貼れるようになってくると、積極的に取り組めるようになりました。
- ◎作業に自信がついたことで、他の糊を使った作業場面でも、積極的に取り組めるようになりました。



Before



After

使用した教材

